地域運営推進会議議事録

栃木ケアーズひらい

開催日時	令和7年5月23日		議事録作成: 小多機職員	
開催場所	栃木ケアーズひらい地域交流スペース			
出席者	GH職員	小多機職員	栃木中央地域包括	大平クラブ 会長
	もみじ ご家族	もみじ ご家族	ゆず ご家族	つどい ご家族
	管理者			

運営・活動状況報告

別紙参照

5. 主な要望、助言、検討、質問項目

- ①特定技能生はどんな業務をしていますか?
- ②ヒヤリハットの件数が多くなったようですが。

6. 要望、助言、検討、質問内容に対する回答等

①現職員と同じ仕事をしています。

母国で介護と日本語の勉強をし、試験に合格した方が技能生として仕事をしています。一緒に仕事をしてみて感じた事は、とても勉強熱心で本当に心も優しく覚えも早く素直でまじめです。私達職員も見てまねる事も多いので、今まで以上にしっかり業務を行いたいです。

②今まで取り上げられなかった本当に小さな事でもヒヤリハットとして受け止め、皆で周知し事故防止に繋げています。

7. その他特記事項

GH、小多機合同と考える事により、外出の機会が増えました。

また、天気の良い日は施設敷地内で外気浴をする事も多く行えました。

「とくし丸」というとりせんの移動スーパーが、毎週火曜日に玄関前に来ます。

施設のおやつや、欲しいものを利用者様で選んで頂き買い物を楽しんでもらおうと思っています。

8. 残された課題

GH利用者様の個人購入は、職員でおこづかいの管理をどうするか調整中。

→6月よりおこづかいを再開し、買い物や訪問カット代等に使わせて頂きます。